



THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーのマジック

国際ロータリー
会長 ステファニー-A.アーチック

国際ロータリー第2670地区
ガバナー 夏見 良宏

◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◆例会場 香川県善通寺市文京町3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc

◆会長
田岡 直博

◆幹事
高畑 光宏



2024-2025年度 クラブテーマ
「奉仕の心を大切に」



57th

総本山善通寺五重塔

幹事報告

理事会報告

- 1. 10~11月第2例会プログラムについて
- 10/23 休会(定款第7条により)11/13 セレモニー後職場訪問(給食センター)
- 1. 11/4 香川県 RC 親睦ゴルフ大会参加料について
- 1. 指名委員会開催について
- 1. ポリオデー奉仕事業駅前清掃と啓発ちらし配布 11/23
- 1. 日本子ども虐待防止学会協賛寄付 5000円(奉仕)
- 1. ふゆの夏花火への寄付 3万(社会奉仕)
- 1. アクションプランチャンピオンに推薦の件クラブ1名

出席報告

正会員39名 名誉会員1名

(2024/9/4 現在) (出席免除会員(b)9名(a)0名)
 10/9(2720例会) 会員数 39名 出席会員名(名)
 欠席会員名
 9/25(2718例会) 会員数 39名 出席会員 19名(5名)
 <修正>
 メークアップ 5名
 前田 純、野萱礼三郎、岡崎圭介、寺嶋謙次、浪花 穰君
 9/25 出席者 29名 出席率 82.86%
 ビジター 1名
 米山奨学生 ファムティトゥさん
 米山奨学生世話クラブ 藤村 勝己様(観音寺東)

お知らせ

★ポリオデー奉仕事業のご案内 国際奉仕高木委員長
 日時 10月23日(水) 集合16:45
 17:00~17:30
 場所 市役所前よりJR善通寺駅、公園周辺
 活動内容 清掃とちらし配布

今月の例会プログラム

- 10月 2日 香川分区合同米山協議会報告
田岡会長、細川会員
- 10月 9日 卓話 米山奨学生
ファム ティ トゥさん(世話クラブ:観音寺東)
- 10月16日 客話 香川第Ⅱ分区ガバナー補佐
國時 忠能 様
例会後、ガバナー補佐のクラブ協議会(役員・委員長)
- 10月23日 休会(定款第7条に準じ)
* RC活動が2件あります。
- 10月30日 ガバナーの公式訪問例会
ガバナー 夏見 良宏 様

ニコニコBOX

- 吉田 匡君:誕生祝を頂いて有難うございました
- 山下安亮君:夫人誕生祝を頂き有難うございます
- 浪花 穰君:夫人誕生祝を頂き有難うございました
- 田岡直博君:ファムティトゥさん客話有難うございました
- 高木誠一君:ポリオデー活動で善通寺駅前清掃、チラシ配布に宜しくお願ひ致します。
- 葛石 智君:トゥさんしっかりと内容の卓話をしていただきありがとうございます
- 細川督夫君:藤村様ご苦勞様。ファムティトゥさん ようこそ日本語うまいね! 皆さん米山寄付をよろしく

10月30日(水)はガバナーの公式訪問例会

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

米山奨学生卓話

ファム ティ トウ
(高松大学 ベトナム出身)



まず、自己紹介させていただきます。

ベトナムのハイズオン市(わかりやすく言うとハノイから車で2時間かかるハイズオンとい

うところ)から来ました。ファムティトウと申します。ファムが名字、トウが名前(ファーストネーム)。そして、ティはミドルネームになります。今年で24歳です。現在、高松大学で経営を専攻しています。趣味は映画を見ることとボランティア活動を参加することです。学校とアルバイトを両立して、たまにストレスが溜まるので、映画をみてそれから解放させてくれます。そして、ボランティア活動を参加することにも興味を持っています。その理由は2つあります。1つは社会に貢献することで自分自身の成長につなげたいです。人々の役に立つことで、自己満足感や達成感を得ることができ、日常生活の中でのモチベーションになると考えます。時間とチャンスがあれば、社会活動又はボランティア活動にも積極的に活躍したいと思っています。

次、ベトナムはどんな国なのか皆さんに紹介させていただきますと思います。

ベトナムの正式な国名はベトナム社会主義共和国といいます。日本から直線距離で約3600km、関西空港から飛行機で約5時間半です。日本との時差は-2時間です。面積は31万991km(アルファベットの「S」の字に似ていませんか?)で、日本の約90%の大きさです。人口は約9950万人です。通貨はドンといいます。現在1000ドン≒7円です。日本では1万円が一番高いお札ですが、ベトナムでは50万ドンが一番高い。代表的な都市は、首都ハノイ・ホーチミン・ダナンです。ベトナムといえば南国で暑いところだと皆さんが思っているかもしれませんが、ベトナムは南北に長い国なので、北部と南部では気候も大きく違います。冬になると、山間部では雪も降ります。南部のホーチミンは熱帯気候で一年を通して気温が高いですが、北部のハノイは温帯気候で四季があります。



日本とベトナムは1973年に日越外交関係を樹立し、1990年以降、日本商工会議所、JETRO、JICA等が事務所を開設することで、日本企業のベトナム進出が一気に進みました。トヨタ、パナソニック、ホダ等の大企業をはじめ、2024年現在、2500社前後の日本企業がベトナムに工場や事務所を開設しています。

近年、コロナの影響で世界の企業はもちろん、ベトナムの企業又、ベトナムにおける日本企業の経済影響を受けていて、諸問題が発生しています。そこで現在、ベトナムにおける日系企業の進出状況を詳しく調べたうえで、今後の成長への展望について研究していて、卒論となっています。

日本企業の進出増加に伴い、日本語学習熱も高まっています。2018年の調査により、日本語を勉強している数は約17万5千人で世界6位になっています。その要因としては、ベトナムの国家大学で日本学科が設立されたことや、留学生と技能実習生として日本に行く人が増えました。現在、日本に滞在しているベトナム人の数は565,026人(そのうち留学生は23万人)で中国に次いで第2位になっています。

続きまして、どうして私は日本に留学することを決めたのか?をお話しします。

日本に来た理由はいろいろあります。最初は子どもの頃からドラえもん・コナンなどを読んで自然と日本が好きになり、日本の文化に興味を持つようになって、いつかそれを体験できたらいいなあと思っていました。高校を卒業後、やはり日本の文化や景色そして国民性に好感を持ち経済発展を果たす国で勉強したいという気持ちが強かったのでインターネットで調べたり、日本にいるいとこや友達に日本に関する話をたくさん聞いたりしました。日本に行けば、勉強とアルバイトを両立でき、日本語はもちろん、日本の文化もたくさん体験できると知り、両親と相談した上で日本への留学を決意しました。

留學生活で私はいつも勉強のすることに力を入れて頑張っています。日本語学校はいつも出席100%で良い成績をとれて、キヌエという奨学金をもらいました。また1年半で日本語能力試験N2に合格できました。日本語だけではなく、専門知識も身に付けたかったため、高松大学に進学することを決めました。高松大学に進学して、1年生の前期、コロナの影響で各授業はオンラインで行うことになって、その時、大学の環境に慣れなかったし、日本語能力もまだ低かったので成績が悪くて、戸惑ってしまいました。後期になって、少しずつ慣れてきて自分に合う勉強の仕方も見つけたので成績が上がりました。

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

そして、倉岡奨学金を申請できました。3年生になって、高松大学の留学生を代表して2023年度の外国人によるスピーチコンテストに出場し、優勝しました。そして、学校から推薦されて、又自分が一生懸命頑張ったことで今年、米山奨学生に選ばれて、本当に嬉しかったです。

大学での授業時間以外、課外活動にも力を入れています。去年から、国際交流倶楽部というクラブのクラブ長をしています。国際交流倶楽部の部員にはベトナム人、インドネシア人、中国人、モンゴル人がいます。また学校で行われた（日本人学生との交流会・衣服の寄付のプロジェクト・ゴミを拾うボランティア活動も積極的に参加。それだけではなく、2年間で私達は高松大学の学園祭で模擬店を開き、ベトナムの有名な食べ物（フォー）を作って販売しました。皆の努力の結果、すごく儲け、楽しくて、いい経験になりました。

今年、留学生代表として、学園だよりに文章を書くチャンスがありました。日本に留学することで、従来のベトナムでの友達に加えて、海外での人的ネットワークも広がりました。大学で、又、国際交流会館アイパル香川県で色々な国の人と交流を持つことで、世界各国の友達と幅広い交流ができるようになったことは、自分の人生において、良い思い出と貴重な財産になりました。将来、社会人になっても、時間とチャンスがあれば、社会活動にも活躍したいと思っています。

5年間日本にいて、今まで得たものはいくつかあります。

まず留学で最初に得たものは日本語力だと思います。日本に来たばかりの頃は日本語を聞き取ることも話すこともとても下手だったので日本語学校はもちろん、日常生活でもよく問題が起きました。まず、しょっちゅう道に迷いました。理由は漢字が読めなかったです。アルバイトでもよく失敗をしました。留学して、色々な人に出会え、様々な経験ができました。外国人の友達もたくさんできました。私たちの共通語はもちろん日本語です。第三国の言葉で話をするので、時々話が通じないことがあるが、様々な方法を駆使して、自分の言いたいことを相手に伝え、相手のいいたことを理解しようと一生懸命に耳を傾けます。私は、このような経験から、色々な国の人と交流する楽しさを知りました。様々な文化、考え方、価値観に触れたことで、自分の視野が広がったと感じています。

アルバイトも私を成長させてくれました。確かに、アルバイトの経験がない私は、最初はすごく大変でした。仕事が遅いし、あまりできな

かったので、何度も皆に迷惑をかけてしまい、怒られることもたくさんあって、辛かったです。しかし、辛くても乗り越えて、皆に自分の努力を認めてもらうまで、二倍も三倍も頑張らないとだめだと思って、毎日仕事の内容を集中して勉強して、覚えるまで頑張りました。やっと私の努力が皆に認めてもらった時は、すごく嬉しかったです。こんな生活で自分の計画通りに進まずに「失敗だと感じるときも何回かありましたが、失敗も成長のために必要なことだと思います。全ては「学習」です。次に進むための「学習」の機会が増えるだけでも、どんな行動にしろ、やる価値は十分あると思います。

また、家族を大事にしないといけないと気付きました。昔の私は、消極的でいつも両親に甘え、頼まれたことがあっても、すぐに理由をつけて逃げていました。父と喧嘩しても「ごめんなさい」も言えませんでした。けれども日本に来て、アルバイトをして、自分でお金を稼いでみて、初めて、両親が私を育てるのにもどれほど大変だったか理解できました。友達はいつでも作れるけど、両親は唯一の存在なので家族を大事にしないといけないです。これからは、私が両親を支えてあげられるように、留学生活を通じて、もっともっと自分を成長させたいと思います。

米山奨学生の生活で得たもの

毎月、クラブ会員の大切な寄付金をもらうことで勉強時間も増え、就活に集中して取り組みます。世話クラブとカウンセラー制度によって毎週、観音寺東ロータリークラブの例会に参加し、クラブ会員と交流できるようになっているし、学べることもたくさんあります。皆さんに教えてもらったことは、卒業後の人生において、貴重な財産となるもので、例会以外のクラブ活動にも参加させていただいています。

観音寺ロータリークラブの皆さんと清掃活動を行うことで、一人一人の力は小さくても皆で協力すれば大きな成果を上げることができるということを実感しました。米山奨学生になって私の日本での生活は、以前より豊かになりました。これからも積極的に参加したいです。

ご清聴ありがとうございました。



世話クラブ観音寺東 RC
藤村勝己様よりご紹介



田岡会長より謝礼を

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

10月会員誕生祝
おめでとうございます



10月夫人誕生祝
おめでとうございます



Zentsuji
Rotary
Club



善通寺 RC 週報 2024年10月16日発行